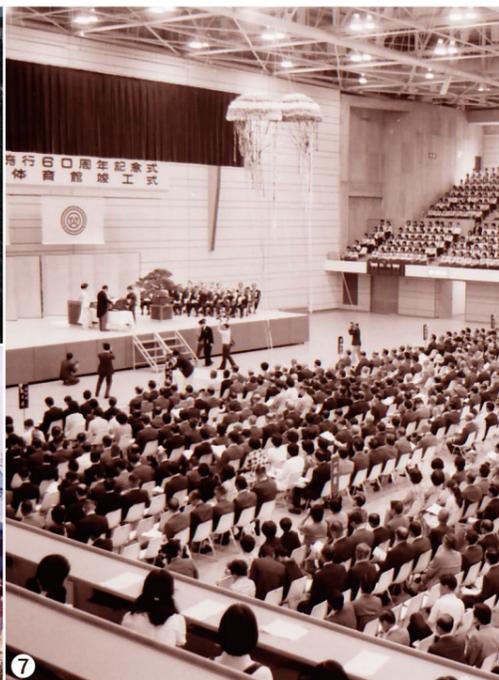


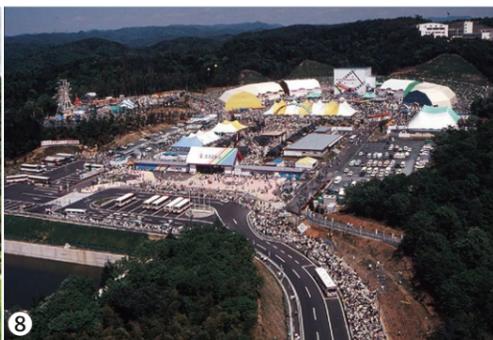
一九八九年	平成元年	人口30万人達成(8日)
一九九〇年	平成2年	岡崎公園、「日本の都市公園百選」に選定
一九九一年	平成3年	岡崎城二の丸能楽堂落成
一九九二年	平成4年	岡崎市民球場完成
一九九三年	平成5年	岡崎中央総合公園総合体育館完成
一九九四年	平成6年	岡崎大橋完成
一九九五年	平成7年	家康公生誕450年祭開催(3月25日〜12月26日)
一九九六年	平成8年	岡崎公園に大手門完成
一九九七年	平成9年	子育て支援センター開設
一九九八年	平成10年	岡崎市地域福祉サービスセンター開設
一九九九年	平成11年	岡崎市福祉会館完成
二〇〇〇年	平成12年	第49回国民体育大会「わかしゃち国体」開催(10月29日〜11月3日)
二〇〇一年	平成13年	リサイクルプラザ完成
二〇〇二年	平成14年	市制施行80周年 おかざき農遊館オープン
二〇〇三年	平成15年	OKAZAKIメディアアドベンチャー開催(4月30日〜5月6日) 入場者27万5000人
二〇〇四年	平成16年	岡崎市美術博物館開館
二〇〇五年	平成17年	ねんりんピック'98なぎなた交流大会開催(11月1日、2日)
二〇〇六年	平成18年	岡崎市民病院開院
二〇〇七年	平成19年	郷土館が国の重要文化財に指定
二〇〇八年	平成20年	ふれあいドーム岡崎オープン
二〇〇九年	平成21年	シビックセンター完成
二〇一〇年	平成22年	おかざき自然体験の森オープン
二〇一一年	平成23年	市民音楽劇「浄瑠璃姫の物語」上演
二〇一二年	平成24年	中核市に移行
二〇一三年	平成25年	市制施行90周年 人口35万人達成
二〇一四年	平成26年	桑谷山荘が市民休養施設として新装開館
二〇一五年	平成27年	岡崎城、「日本100名城」に認定
二〇一六年	平成28年	森の総合駅開所
		岡崎ナンバースタート
		岡崎公園、「日本の歴史公園100選」に選定
		市役所東庁舎完成
		中心市街地で「まちバス」が運行開始
		岡崎げんき館開館
		鳥川ホテルの里湧水群が「平成の名水百選」に認定
		平成20年8月末豪雨により市内各地で甚大な被害
		図書館交流プラザ開館
		光ビスタライン実施
		岡崎観光きらり百選選定
		岡崎市指定希少野生動物植物種に「ギフチョウ」を指定
		子ども自然遊びの森・わんParkオープン
		グレート家康公「葵」武将隊出陣式
		内田修氏をジャズの街岡崎名誉顧問に委嘱
		ホテル学校開館
		旧本多忠次邸開館
		道の駅藤川宿オープン
		岡崎城天守を景観重要建造物に指定
		あいちトリエンナーレ2013開催(8月10日〜10月27日)
		第1回家康公生誕祭開催
		人口38万人達成
		第52回技能五輪全国大会開催
		家康公四百年祭開催
		市制施行100周年
		市制100周年記念事業「新世紀岡崎飛躍祭」開催

十代柴田統一  
平成12年9月

十一代内田康宏  
平成24年10月



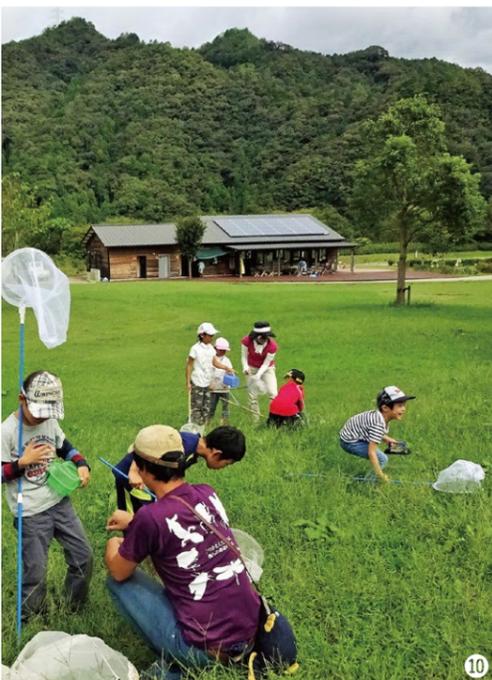
7



8



9



10

①大正5年龍城神社で市制施行が宣言される ②大正12年ごろ六ツ美村立農業補習学校 ③昭和11年康生町界隈(市制20周年) ④昭和20年代戦後間もない東岡崎駅 ⑤昭和34年再建間近の岡崎城天守 ⑥昭和37年酒人神社酒まつり ⑦昭和51年市体育館竣工式(市制60周年) ⑧昭和62年「葵博」岡崎'87(市制70周年) ⑨平成8年おかざき農遊館オープン(市制80周年) ⑩平成22年子ども自然遊びの森わんParkオープン

### 隣接町村合併沿革

- 明治22年10月1日 町制施行(30町)
- 明治35年9月23日 男川町の一部(大字欠)合併
- 明治39年5月1日 三島村、乙見村の一部(大字稻熊、大字小呂)合併
- 大正3年10月1日 広幡町合併
- 大正5年7月1日 市制施行
- 昭和3年9月1日 岡崎村、美合村、男川村、常磐村の一部(大字箱柳)合併
- 昭和30年2月1日 岩津町、福岡町、本宿村、山中村、藤川村、竜谷村、河合村、常磐村合併
- 昭和30年4月1日 矢作町合併
- 昭和35年1月1日 旧矢作町の一部(河野、宇頭茶屋、尾崎、柿崎、橋目西の5地区)安城市へ編入
- 昭和37年10月15日 六ツ美町合併
- 平成18年1月1日 額田町合併